

リハ部門のリーダーとして経営を担い、人材を育成し、成長発展する組織体を構築!!

営管理も組織論もリーダーシップ実践も学ぶ機会がなかったリハ部門の責任者!! 経営管理者として迷いから脱却し、自信を得て飛躍する講座です!!
医療介護制度や政策の正しい理解から経営管理を担うための経営ノウハウやセンスを磨き、サービスの質向上と高業績を築くリーダーシップ実践を学ぶ!!

2018年診療・介護報酬同時改定の完全対応と リハビリ部門の機能強化並びに経営改善の実際

~2018年同時改定をチャンスにし、直ぐに来る2020年診療報酬改定、2021年介護報酬改定に備えた戦略構築、

質向上のための人材育成、増収増益のための経営改善手法の習得、部門スタッフをまとめてモチベーションアップするリーダーシップ実践を学ぶ~

※全国から集い豊富な情報交換も大きな収穫!!

開催日 平成30年 **6月14日(木)**

PM1:30~PM5:30

?

平成30年 **10月5日(金)**

AM10:00~PM5:00

会場

銀座同和ビル2F(セミナールーム)

東京都中央区銀座7-2-22 TEL03-6228-5995

講師

保健・医療・福祉サービス研究会 リハビリ事業指導講師
メディックプランニング 代表

三好 貴之 氏



定員

20名(先着順)

参加料

※参加料には資料・飲食代を含みます。

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員 (法人・個人会員)	233,280円	(216,000円)	17,280円)
(購読会員)	246,240円	(228,000円)	18,240円)
一般	259,200円	(240,000円)	19,200円)
単独参加の方(1回1泊2日)	51,840円	(48,000円)	3,840円)

講座の 特色

- 診療報酬・介護報酬の経営に必要な外部環境要因を理解できる
- リーダーシップ、教育、人事など管理者としてのスキルアップができる
- 講師が10年間実施してきたリハ部門運営手法をすべて公開し、伝授する
- 自院、自施設の問題に合わせて講義・演習・グループコンサルティングを実施
- 発表やディスカッションを通じてプレゼンテーション能力を磨ける
- 働き方改革、新人教育、キャリアデザインなど最新トピックスにも対応
- 参加者同士の交流により、コース終了後も相談し合える仲間に出会う

開催のご案内

2018年度診療報酬・介護報酬同時改定は、2025年に向けての大きな改革となりました。診療報酬では、高度急性期・急性期は、早期介入の推進、回復期では、アウトカム実績、介護連携、慢性期では在宅復帰が厳格化され、病床機能を後押しする形でのリハビリ提供が求められるようになりました。また、介護報酬では、老健の超強化型の創設、通所リハの4時間以上の大幅削減、訪問リハの医師、看護師との連携強化など多職種協働による効率的・効果的なリハビリ提供が求められます。このように、リハビリ部門は、医療機関・介護施設の経営にとってなくてはならないものとなりました。さらに、近年では、新人職の増加により、教育や人事体制の強化、働き方改革、キャリアデザインなどリハビリ管理者が取り組まなければならないマネジメントは年々増加しています。本講座では、診療報酬・介護報酬の外部環境分析からの自院・自施設でのリハビリ提供体制の強化から管理者としてのリーダーシップやマネジメントスキルアップ、教育体制の構築など医療機関・介護施設経営に寄与できるリハビリ部門管理者育成のためのプログラムを網羅し、各医療機関・介護施設の問題解決を具体的に進めていきます。リハビリ管理者を育成し、さらに高品質なリハビリ提供を実施された法人の皆様のご参加をお待ちしております。

お申し込み方法

お申し込みは、セミナー申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。参加料は、指定口座にお早目にお振り込みください。ご入金確認後「受講券」及び「会場地図」をお送り致します。お申し込み後のキャンセルの受付は、準備の都合上1週間前までとさせていただきます。以降の参加料の返金は致しかねますので代理出席をお願い致します。催行人数に満たない場合は、中止となる場合があります。バック旅券等の保証は致しかねますので予めご了承ください。なお、可能な方はWebからのお申し込みをお勧めいたします。

プログラム

第1回	6/14(木) PM1:30 ▼ PM5:30	第1回 平成30年度診療・介護報酬同時改定への対応 ・平成30年度診療・介護報酬改定の影響 ・地域医療構想における病院のリハビリ部門の立ち位置と対策 ・地域包括ケアにおける介護施設のリハビリ部門の立ち位置と対策 ・急性期一般病床、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟の方向性 ・介護老人保健施設、通所リハビリ、訪問リハビリ、通所介護の方向性 ・自院(施設)の病床機能を後押しするリハビリ部門の具体策 【演習1】自院・自施設の紹介プレゼンテーション 【演習2】外部環境要因から業務改善の具体策を考える 【演習3】本コースでの目標と計画発表
	6/15(金) AM10:00 ▼ PM5:00	
第2回	7/5(木) PM1:30 ▼ PM5:30	第2回 自院・自施設の機能強化を推進するリハビリ部門の構築 ・地域包括ケアシステムから考える次期同時改定への対策 ・リハビリを強化したチーム医療による退院(所)支援と在宅復帰促進の具体策 ・在宅部門におけるリハビリ機能を強化したチームケア体制の作り方 ・通所リハビリ、訪問リハビリ機能強化による在宅回復期での在院日数短縮 ・通所リハビリにおけるリハマネ加算対策と社会参加支援加算 ・外来リハビリ移行による短時間通所リハビリの提供モデル ・リハビリによる医療・介護連携モデルを構築するために 【演習1】業務改善のプレゼンテーションとリフレクション 【演習2】業務改善の具体策を実現可能なアクションプランにブラッシュアップ
	7/6(金) AM10:00 ▼ PM5:00	
第3回	8/1(水) PM1:30 ▼ PM5:30	第3回 リハビリ部門の役職者として、リーダー力を身につける ・リハビリ部門の役職者として必要なリーダーシップとは ・自分は「何型リーダー」という特性を知り、アプローチを変えてみる ・リーダーとは何をすべきか—様々な理論を通じて考える— ・リハビリ部門強化のため業務改善具体策(組織づくり/モチベーション) ・部門運営に必要な目標管理とPDCAサイクルの回し方 ・目標による管理で、チーム一丸進んでいく 【演習1】業務改善のプレゼンテーションとリフレクション 【演習2】研修ゲームによるリーダーシップの気づき 【演習3】会議ファシリテーションスキルアップ
	8/2(木) AM10:00 ▼ PM5:00	
第4回	9/6(木) PM1:30 ▼ PM5:30	第4回 教育体制を充実させ、成長型組織を作る ・職員教育は、「個人」ではなく、「組織」で行う ・リハビリセラピスト過剰時代に必要なキャリアデザイン ・教育理念、教育方針、教育計画を全員で立案する具体策 ・円滑に教育対策のPDCAサイクルを回し、早期離職やトラブルを回避する ・教育ツールの整備法(業務マニュアル、業務チェック表) ・教育担当者に必要なコミュニケーション(コーチングを中心に) ・リーダーとしてのメンタル作り、逆境に負けないメンタルを持つ 【演習1】業務改善のプレゼンテーションとリフレクション 【演習2】コーチング演習 【演習3】モチベーションマネジメント 【演習4】業務マニュアル作成法とOJTツールの作成
	9/7(金) AM10:00 ▼ PM5:00	
第5回	10/4(木) PM1:30 ▼ PM5:30	第5回 2018年度同時改定の影響とリハビリ部門強化のための体制構築 ・平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定の現在までの論点 ・急性期一般病床、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟の方向性 ・介護老人保健施設、通所リハビリ、訪問リハビリ、通所介護の方向性 ・自院(施設)の病床機能を後押しするリハビリ部門の具体策 ・本コースのまとめと今後の展望 【演習1】業務改善のプレゼンテーションとリフレクション 【演習2】本コースを振り返ってのまとめ
	10/5(金) AM10:00 ▼ PM5:00	

お申込み日 平成 年 月 日

FAX.03-6228-5996

<平成30年度>		リハビリ部門の機能強化と経営改善ノウハウ習得実務講座		2日間5回コース(延べ10日間)	
施設名				●HMS会員の方は下記にチェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 購読会員 ●参加料のお振込みは下記をお願いします。 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 名義:ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ ※参加料は()月()日に送金します。 ※入金照合のため口座名義を下記にご記入下さい。 振込名義()	
住 所	〒	TEL	() ()		
		FAX	() ()		
e-mail					
参加者氏名		所 属		役 職	